



社団法人 日本理学療法士協会

# 富山県士会ニュース

平成16年度 2 (通算 94号)

総会員数 251名 (休会22名)

全85施設

2004.9.15 発行人 日本理学療法士協会 富山県士会  
〒936 0023 滑川市柳原149 9 富山医療福祉専門学校 理学療法学科内 ☎(076) 476 1716  
代表: 荻島久裕 編集: 赤尾健志 印刷: 志貴野苑  
士会URL:<http://toyamapt.umin.ne.jp/> 事務局アドレス:toyamapt-office@umin.ac.jp

## CONTENTS

### 理学療法週間事業



理学療法週間事業に参加して.....	2	士会員の独り言.....	9
ノーマライゼーション推進事業.....	3	CP伝言版.....	10
教育部 理学療法研修会.....	4	学術資料部からのお知らせ.....	11
管理運営研修会.....	5	富山県理学療法士会賛助会員名簿...	12
臨床実習教育研修会に参加して.....	5	会員異動状況.....	12
北陸三県PT 交流会 .....	6	スケジュール予定表.....	13
第20回東海北陸理学療法学会		生涯学習委員会からのお知らせ.....	13
準備状況...	7	渉外部の相談窓口・編集後記 .....	13
第2回第3回理事会報告.....	8	求人広告.....	14~20

# 理学療法週間事業に参加して

社会事業部 竹中 愛美

平成16年7月11日(日)に婦中町のファボーレの正面玄関ロビーにおいて理学療法週間事業が行われました。事業内容は理学療法士の業務姿を写した写真の展示、ビデオ上映、リハビリ相談、うちわ、風船、パンフレットの配布など、さらに理学療法士やその他医療職の認知度を問うアンケートを行いました。また体験コーナーとして車いす体験と高齢者疑似体験も行いました。

当日は休日で夏物バーゲンセールや仮面ライダーショーのイベントもあったため、店内は開店早々から親子連れやカップルなど多くの方が来店されていました。

私はパンフレットを配布しながらアンケート調査を行う担当となり、そのアンケートを書いて頂く際にいろいろな方と話す機会がありました。アンケートをしていると理学療法士の名前は聞いたことがあるけど、実際にどのような仕事をしているかはわからないという方が多くいらっしゃいました。たしかに私の周りでも『仕事何しとるが?』と聞かれて『理学療法士です』と答えてもすぐ理解される方は少ないです。たいていマッサージ師や介護福祉士と勘違いされます。時には医療職ということで看護師と間違えられる方もいます。その為わかりやすく『リハビリの仕事をしています』と説明するのですが、リハビリと言っても実際に何をしているのかイメージがつかめない方もいらっしゃいました。最近の話で驚いたのは、私は4月から病院の急性期リハビリから訪問看護ステーションへ異動になりました。それを説明した時に、訪問と聞いただけで訪問入浴をしていると勘違いされた事があります。おそらくテレビの影響だと思うのですが・・・なかなか健康な方には縁がなく理解していただくには難しいのかなと思いました。

その中で「よく知っている」という方に声をかけてみると『実は家族が脳梗塞になって今お世話になっているんです』と答えられた方が何人いらっしゃいました。また、理学療法士を目指す学生や、その学校への進学を希望されている方も数人見うけました。

この日は1日仕事でしたが意外と早く時間が経ったような気がします。いろいろな方と話をし、一般の方が理学療法士に対してどのようなイメージを持っているのか、どのくらい理解されているかなどを簡単にですが感じることができました。理学療法士の働く職場も施設であったり、在宅であったり、さらにはトレーナーであったり事業活動であったりと病院の中だけでなく外で活躍することも多くあります。理学療法士の仕事内容や活動場面など正確に理解されている方は徐々に増えてきていると思います。しかし、今後さらに理学療法士の仕事内容や活躍の場を理解される方が増えていき、皆さんにとって親しみやすい職種となるようにこのような事業は必要だと思いました。

最後に、理学療法週間事業に協力された皆さんお疲れ様でした。



## ～ノーマライゼーション推進事業～

### 『心のバリアフリー体験教室』参加・協力！

社会事業部では、6月20日(日)、富山市立豊田小学校体育館で行われた「父の日に親子で楽しく心のバリアフリー体験教室」に参加しました。これは、育友会(P T A)から協力依頼があったもので、車椅子体験、高齢者疑似体験の説明、指導、監視等を行いました。

参加者は、親子およそ60組(120名)あり、台風接近で超蒸し暑い体育館の中で、部員10名は、汗だくになって活動しました。

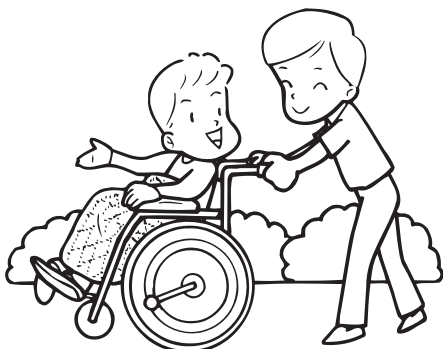
車椅子体験では、車椅子10台を使い、マットやポールで障害をつくり、自走や介助を体験してもらいました。高齢者疑似体験では用具6セットを使い、障害物、階段昇降を体験してもらいました。

親子で体験することによって、ふれあいを深めると共に、高齢者や障害者に対する思いやりの心を家族で育てることの手助けになったらいいと思います。

また、この教室では、車椅子バスケットの方からのお話、車椅子の紹介などもあり、参加されていた方々は、熱心に聞いておられました。

今回、社会事業部は初の試みとして、小学校のP T A活動に参加しました。役員の方々と協力して、うまく活躍できたと思っています。今後もノーマライゼーション推進事業としてこのような活動に、参加できたらと考えています。

社会事業部 政井 唯文



# 教育部主催 理学療法研修会

成和病院 温盛 恵美

去る6月4日、高志リハビリテーション病院にて教育部主催の理学療法研修会が開催され、遅い時間にもかかわらず約30名の参加がありました。講師は済生会富山病院の廣田氏で、第27回臨床実習指導者研修会の伝達講習という形で行われました。

研修に参加しての感想を2つ程挙げたいと思います。1つは変化する医療環境の中での臨床実習のあり方について考えさせられました。急性期病院では医療費抑制のため在院日数が短縮し、実習中に担当患者様が退院・転院してしまうケースが多くなっています。私も学生の頃このようなケースを体験し、治療経過が终えず疑問を残したまま実習が終了しました。今回研修を通してクリニカルクラークシップを知り、私の疑問解決の糸口になりそうだと感じました。クラークとは秘書、丁稚を意味し、クリニカルクラークシップとは「臨床現場で指導者の業務を手伝うことで仕事を覚える」という意味になります。学生に求められることが“即戦力”から“卒後教育”に変化してきている今、指導する側も新しい臨床実習の方法を考える必要があると感じました。もう1つは学生の情報処理過程を理解

することが大切であると思いました。情報処理過程にはTOP-DOWN型とBOTTOM-UP型があり前者はRPT、後者は学生に多い思考過程といわれています。学生の思考過程を理解しないと、両者は平行線をたどり“指導した”“指導されていない”という結果になりかねません。このことが両者の溝を深める結果になるのだと思い、私も今後学生の情報処理過程を把握し、臨床実習指導していくよう注意したいと思いました。

今回の研修では、臨床実習の問題・疑問点も挙げられており参考になりました。慢性期病院に勤めている私としては、もう少し慢性期、施設での臨床実習指導について知りたかったです。今後学んだことを基に臨床実習指導に生かしたいです。



義手・義足・コルセット・松葉杖  
車椅子・電動車椅子 各種  
補聴器 世界の補聴器を取り揃えています  
日常生活用品 ベッド・便器・風呂・湯沸し・盲人時計。  
看護介護用品・リハビリ用品  
ストマ用品・アルケア・スクイブ

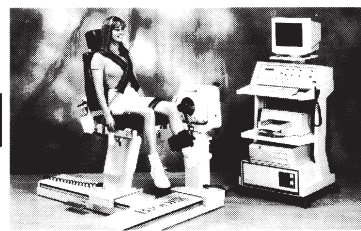
シルバーマーク認定店  
**(有) 富山県義肢製作所**  
認定補聴器専門店  
**富山県補聴器センター**

〒930-0042 富山市泉町1-2-16 TEL (076)425-4279(代)  
FAX (076)425-4587

**バイオデックスシステム3** BIODEX MEDICAL

多用途筋機能  
評価訓練装置

**BDX-3**



**酒井医療株式会社**

本社:東京都文京区本郷3-15-9 TEL 03(3811)7211  
金沢出張所:金沢市若宮町156街区9-1 TEL 076(223)4420

## 管理運営研修会 「リハビリテーション部門の マネージメント」を開催して 酒井 吉仁

管理運営研修会「リハビリテーション部門のマネージメント」今、求められるマネージメントを7月2日(金)、3日(土)に富山県士会主催、(社)日本理学療法士協会共催にて開催しました。協会事業の中で学術分野以外の事業が少ない中、管理運営の研修会は理学療法士数増加の中で必要な研修会であり、県外からの参加申込数も多く、全国的にも注目される研修会となりました。研修会の講師には管理学概論には協会長の中屋久長氏、部門の管理運営に伊藤隆夫氏、リスクマネージメント(事例検討)には高岡正幸氏、今年新たに経営管理運営に森本榮氏をお招きしました。今年で3回目を迎えたこの研修会、富山県理学療法士会教育・管理系研究会を立ち上げた翌年の2002年より継続している研修会(2001年はリスクマネージメント研修会のみ開催)で、すでに研修会修了者は100名を上回りました(うち県内修了者は約1割程度)。

この変動の時代において、社会から求められている専門職としてのあり方は多様化し、科学的根拠に則った治療技術の検証はもちろんのこと、それ以外で問題解決しなければいけないことが増えてきています。経営管理をどのように行うのか?部門の管理・運営をどのように行うのか?リスクマネージメントは?後輩(部下・学生)の教育をどのように行うのか?さらに、介護保険導入による健康・福祉分野への拡大と、管理・運営・教育にまつわる諸課題が山積みとなっています。個人の経験や技量を高めると共に、専門職としてこれら管理・運営・教育にまつわる諸課題を解決していくことにより、理学療法の品質を組織的に高め、専門職として社会になくてはならないものになると思われまます。理学療法士を取り巻く社会、制度等をふまえ管理・運営・教育系の問題解決に取り組んでいくために今後とも研修会を継続し、みなさまの参加をお待ちしたいと思います。



## 臨床実習教育 研修会に参加して

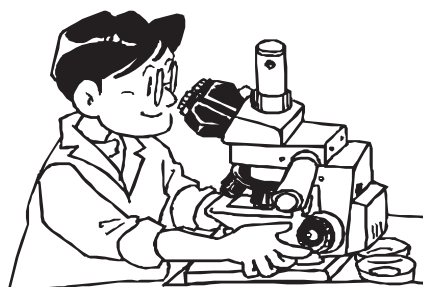
誠友病院 福島 友恵

7月31日(土)、8月1日(日)の2日間、サンシップとやまにおいて臨床実習教育研修会が行われました。都合により2日目に行われた、中川法一先生による講演「技術領域の教育」と、事例検討のワークショップには参加出来なかったですが、1日目の潮見泰蔵先生による講演「臨床実習教育の位置付け」、木村貞治先生による講演「理学療法実習指導の進め方」、荻島久裕先生による講演「情意領域の教育」に参加しました。

私自身、PTとなり5年目を迎え、何度かケースバイザーやスーパーバイザーを経験する機会がありました。また、この研修会の直前に、臨床実習のスーパーバイザーを担当し終えたばかりと言う事もあり、講演を聞きながら反省すべき点が多々ありました。

この研修から、臨床実習における指導の基本要素として、情意領域(態度)、認知領域(知識)、精神運動領域(技術)があり、これらに関してバイザーが学生に真似られるような手本を見せる事が大切だと学びました。先日終えたばかりの臨床実習を振り返ると、他スタッフPTの協力で、なんとか実習を乗り切った状態であったし、指導する立場の私が、逆に実習生から学んだ部分も多々あったように感じます。また、バイザーをするにあたり、いつも自分が実習生だった頃を思い出しながら指導を心掛けていますが、実習中は常に過緊張状態にある学生の精神的フォローも不十分だったかと思えます。

この研修で学んだ事や、今までの経験での反省点を次回に活かし、実習生の良い手本となるPTになれるよう日々努力していきたいと思えます。



# 北陸三県 P T 交流会に参加して

流杉病院 竹原 真穂

6月19日・20日に氷見市で北陸三県 P T 交流会が行われました。

一日目は「民宿海鮮炉ばた・いけなが」で懇親会が行われました。一次会ではおいしい料理をおなかいっぱい味わい、ゲームをして楽しみました。引き続き二次会が行われ、初めてお会いした県内外の先生方や久しぶりに会った先輩、同級生と夜遅くまで話をしました。

二日目は前日話をしすぎたため、まだまだ寝たりませんでした。早起きしてお風呂に入りました。海沿いの民宿だったので富山湾を眺めながらのんびりと入浴でき、日頃の疲れを癒すことができたような気がしました。

前日の夜はパラパラと雨が降っていましたが、朝にはその雨も上がり大変天気の良い真夏のような暑い一日となりました。会場の準備が整うと開会式が行われいよいよ恒例の県対抗のソフトボールが始まりました。試合では日頃の有り余る力をこめたグラウンドの端まで飛ぶ打球や、練習したかのようなすばらしい連携プレーなどがみられ、熱戦が繰り広げられました。富山県チームも「今年こそは優勝を」と試合に臨み決勝戦まで勝ち進みましたが、惜しくも石川県チームに負けてしまいました。来年こそ優勝をお願いします。

私は今回久しぶりに体を動かし「これからは少し運動しよう!」と決めました。しかし日頃あまりにも運動していなかったため、大して動かなかつたにもかかわらず2・3日筋肉痛に苦しめられました。そのためその決意は一ヶ月たった今でも達成されていません…。

最後となりましたが今回参加していただきました諸先生方、お忙しい中準備をしていただきました諸先生方本当にお疲れ様でした。皆様のおかげで大変楽しい時間を過ごすことができました。



# 第20回東海北陸理学療法学会まで1ヶ月半

準備委員長 塚本 彰

いよいよ大会開催まで1ヶ月半となり、運営委員会も設置して具体的準備にとりかかっています。

現在までの準備状況は、会員の方々が勤務している施設、理学療法関連の企業、理学療法士養成校に協賛金をお願いしましたところ8月15日現在で37の施設・企業・理学療法士養成校のご協力をいただくことができました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。これほどの多くのご協力がいただけたことは、士会員の方々のご理解、ご協力のおかげと深く感謝しております。

本大会の演題は117題（主題口述発表：18題、ポスター発表99題）でポスター発表を中心に活発に討議がなされるように企画しております。座長は21名の方々を予定しており、開催県である富山からは8名に座長をお願いしています。

また、学会大会誌は8月上旬に一般演題の査読を行い、8月17日に印刷業者に発注しました。約1ヶ月前までに東海北陸地区の理学療法士約4,500名に学会大会誌を届けられる様に準備しています。

本大会はテーマが「理学療法とマネジメント」であり、理学療法士とそれを取り巻く情勢の変化の中で、どのように理学療法をスムーズにすすめていくかをこの機会に理学療法士と理学療法を取り巻く諸問題や職種間のシステムについて考える大会であってほしいと思います。

大会日程は第1日目10/30(土)は13:00の開会式に続いて、特別講演「理学療法とマネジメント」：広島大学の奈良勲先生、セミナー「リスクマネジメント」：群馬県立心臓血管センターの高橋哲也先生、「クリニカルパス」：富山県厚生連高岡病院の寺田一郎先生、

「職場管理」：ふらむはあとリハビリねっこの安倍浩之先生が予定されています。

第1日目終了後19:00から富山第一ホテルではウエルカムパーティーが行われます。このウエルカムパーティーは第20回までの「学会のあゆみ」の紹介や楽しい催し物も用意していますので多くの士会員の参加をお願いいたします。

2日目10/31(日)は午前中に口述主題演題やポスター演題、昼休み後は市民公開講座(入場無料)として高齢期の健康マネジメント「パワーリハビリテーション」：国際医療福祉大学大学院の竹内孝仁先生に講演して頂きます。士会員の皆様には保健、医療、福祉の関連職種や地域住民の方々に参加を呼びかけて頂きますようお願いいたします。

今後、具体的な活動が開始になりますので、運営委員や県士会員の皆様にはご協力をお願いいたします。

県士会員の力を一つに集め大会を成功に導きましょう。

## 第20回 東海北陸理学療法学会

テーマ：「理学療法とマネジメント」  
～理学療法をスムーズにすすめるために～

大会長：荻島久裕

日時：平成16年10月30日(土)、31日(日)

会場：富山県民会館（富山市）



平成16年度

## 第2回理事会報告

日時：平成16年5月15日（土）

場所：富山医療福祉専門学校

出席者：荻島 塚本 島倉 滝田 堀尾  
森山 竹中 河合（書記）

### <報告事項>

事務局報告：富山市よりパワーリハビリテーション全国大会実行委員候補者の推薦依頼があり、森山氏を推薦。また富山市ケアプラン指導研修チーム委員候補者の推薦依頼には城戸氏と徳田氏を推薦することとなった。富山県作業療法士会より新役員の案内、その他会員異動状況について報告された。

### <検討事項>

1. 北陸三県交流会計画（厚生部）：開催日は6月19・20日。参加者は宿泊を含め60人位を予定。氷見の民宿を貸し切る。球技はソフトボール又はビーチボールバレーを予定している。
2. 学術資料部アンケート調査について（学術資料部）：「みんなの理学療法」をよりいっそう役立つ冊子とする為に、現在の利用状況の把握と、これからの編集の参考にする目的で行う。
3. 選挙管理委員について：来年役員改選予定。委員については継続依頼する。
4. 表彰について：健康と長寿の祭典は引き続き福江氏を推薦。県表彰は叙勲に川尾氏、県功労賞に福江氏を推薦。PT協会会長賞は来年検討する。
5. その他：各施設長にPTの長は協賛をお願いする。PT協会代議員会では富山県士会からは会費の妥当性について次回提案予定である。

平成16年度

## 第3回理事会報告

日時：平成16年6月24日（木）

場所：富山医療福祉専門学校

出席者：荻島 田村 塚本 島倉 森山  
滝田 川合 城戸

### <報告事項>

事務局報告事項：PT協会関連、各都道府県士会関連、関連団体関連郵送物等報告。各県士会から届くニュースは広報部でも閲覧してもらっている。

第1回渉外部・社会保険制度情報対応委員会合同研修会報告（渉外部）：平成16年5月15日（土）、富山医療福祉専門学校にて開催、参加者は会員79名であった。収支報告とタイムリーな研修会であったとのコメント。

平成16年度新入・転入会員歓迎会報告（厚生部）：平成16年5月15日（土）、富山医療福祉専門学校にて開催、参加者は新入・転入会員28名と合わせて合計51名であった。

理学療法教育研修会報告（教育部）：平成16年6月4日（金）高志リハビリテーション病院にて開催、参加者は29名。講師は廣田和寛氏（済生会富山病院）であった。第1回小研修会（中枢神経系研究会、学術部）：平成16年6月10日（木）、いま泉病院で開催。参加者は会員外6名含む24名であった。講師は仲川仁氏（山田温泉病院）であった。

ノーマライゼーション推進事業「心のバリアフリー体験会」報告（社会事業部）：平成16年6月20日（日）、富山市豊田小学校体育館で開催され、車椅子体験、高齢者疑似体験等の説明・指導を行った。ノーマライゼーション推進事業への理学療法士の関わりとして非常に有意義な活動あつ



たとえられた。

第33回PT協会総会、代議員会報告：平成16年5月26日(水)に仙台エクセルホテル東急で開催された。報告事項、審議事項として第40回日本理学療法学会の承認をはじめ、各局からの議題が提出された。

その他 北陸三県役員会報告：平成16年6月19日(土)北陸三県交流会に先立って役員会が開催された。各士会の事業計画、取り組みについて報告された。

#### < 検討事項 >

1. 理学療法週間事業計画(社会事業部)：平成16年7月11日(日)、婦中町ファボールにて開催予定。概要報告が行われた。
2. 東京における臨床実習指導者研修会への派遣について(教育部)：富山県内でもPT協会共催にて開催しており、今年度は富山での研修会に参加する方向で計画する。しかし、東京での研修会は指導者養成目的であるため同等ではないと考えられ暫定的とした。

## ❖ 士会員の独り言 ❖

### 「アンパンマンのつぶやき」

公立南砺中央病院 石原 瑞恵

最近はめっきり暑くなり、寝苦しい日々が続いています。私も理学療法士になって1年半が過ぎましたが、まだまだ失敗と反省の毎日であります。先輩方に暖かく(あきれて?)見守られながら「はあ...。なあん成長しとらんなあ」とつぶやいております。そんな私の最近のつぶやきをいくつか。

ある日の訓練中、「さん。今日も暑いすね。」と声をかけると、「そんなもん、病院の中におったら暑いも寒いもないちゃ。一年中一緒やからわからん。」...。大変ごもっともなご意見を頂きました。「病院ちゃ、まっで天国みたいやね。夏も冬もないね。」と我

が病院が誇るリハビリ庭園へご案内し「どうけ?」と聞くと、「あらあ、ほんところりゃ暑いわ。」と笑顔と一言を頂きました。満足しながら「散歩も大切やわ、せんなんちゃ。」とつぶやく私。「さん、また散歩しましょうね。」というと、さんは一言「なあん。暑いからいいちゃ。」...

とある日の夕方。いつものごとくお菓子を食べながらのだんらん中、先輩OTに「石原。そういえばさん、あんたのことアンパンマンって言ってたよ。」と爆笑。「なんですかそれ。」と聞き返すと、どうやらこういうことらしい...。さんに「こんにちは、今日もお願いします。」と私のでかい顔を近づけて覗き込みながら挨拶したところ、さんはそのあとのOT訓練中、ずっとくすくすと笑っていた。どうしたのか尋ねると、「石原さんね、あれアンパンマンみたい。あっ、でも女性だからアンパンマンだね。」と真面目におっしゃられた。変なところで気を使って、真面目に答えるさんの姿が想像でき、「さん、面白いね。」とみんなで大爆笑しました。「でも...なんか面白くて気付くの遅くなりましたけど、さん、変なところで気を使わんと、もっと何かにたとえる時点で気を使ってほしいですよ...。」

アンパンマンは今日も元気につぶやいております。



# CP 伝言板 (どこにいかうか勉強会学会研修会)

## 第20回 東海北陸理学療法学会大会

会期：平成16年10月30日(土)・31日(日)

会場：富山県民会館 富山市新総曲輪4-18 TEL:076-432-3111

テーマ 『理学療法とマネジメント』

～理学療法をスムーズにすすめるために～

【特別講演】「理学療法とマネジメント」 広島大学 教授 奈良 勲

【セミナー】「リスクマネジメント」 群馬県立心臓血管センター 高橋 哲也

「クリニカルパス」 富山県厚生連高岡病院 寺田 一郎

「職場管理」 ふらむはあとリハビリねっと 安部 浩之

【市民公開講座】「パワーリハビリテーション」～高齢期のマネジメント～

日本医科大学 教授 竹内 孝仁

【一般演題】ポスター発表(102題)・口述発表(主題課題のみ18題) 計120題予定

【会場整理費】

会員 4,000円 非会員 5,000円 学生 1,000円 市民公開講座(入場無料)

主催 社団法人 日本理学療法士協会

東海北陸ブロック理学療法協議会

担当 社団法人 日本理学療法士協会富山県士会

大会長 荻島 久裕

## 16年度後半のスケジュール予定

	活 動 予 定	担当部	そ の 他 の 予 定
10月	物理療法研究会研修会 30、31日 東海北陸理学療法学会大会	学術部	7、8日 全国研修会(奈良) 21、22日 健康と長寿の祭典
11月	循環器講習会 保健福祉部全体研修会 10日 福祉施設リハ研修会 士会レクリエーション 28日 あすなる研修	学術部 保健福祉 社会事業 厚生部 教育部	
12月	呼吸療法セミナー	学術部	
1月	新年会	厚生部	
2月	拡大役員会(事業計画・予算)		
3月	13日 中枢神経系研究会研修会 総会	学術部	

# 学術資料部からのお知らせと、 原稿募集について

## ミニ情報（ISBNとISSNについて）

最近出版される本のほとんどにISBNと呼ばれる番号がついています。ISBNとはInternational Standard Book Number（国際標準図書番号）と言って、その本に与えられたIDのようなものです。図書を検索するときはこの番号を使うととても便利です。

ISSNはISBNの雑誌版で、International Standard Serial Number（国際標準逐次刊行物番号）と言って、全世界で刊行されている逐次刊行物を識別するために考案された番号です。学術雑誌のほとんどに付与されていて、研究目的の検索に際しては大変有用です。ISBNやISSNは世界でその図書、その雑誌だけに割り振られた番号です。図書や雑誌を検索するときは利用してみてください。ISSNを管理する組織をISSNネットワーク（ISSN Network）といいます。ISSNネットワークは、パリの国際センターをデータ・バンクとして、世界各国の国内センターと連携してつくられる逐次刊行物に関する情報交換のための国際的なネットワークです。日本では国立国会図書館が、法定納本図書館として国内の逐次刊行物を収集している立場から、ISSN日本センターとしての活動を行っています。

## お知らせ（生涯学習プログラムに関連して）

富山県士会発行の「みんなの理学療法」はISSNを取得しています。ですから、「みんなの理学療法」に論文等が掲載された場合には、生涯学習基礎プログラムの単位として認められます。

### 生涯学習基礎プログラム

#### 論文の場合

論文の場合ISSNの認可のある学術誌に掲載された論文

筆頭者 5単位 共著者 1単位

但し、学会抄録や地方の学術特集号（発表演題の原稿）はこの限りではない。

依頼原稿、総説論文、著書についても同様に認める。

更新に際しては、論文の目次等証明になるものを添付する。

（日本理学療法士協会ホームページより）

また、専門理学療法士認定条件としても認められます。

## お願い（原稿募集について）

今年度は、富山県で東海北陸理学療法学会大会が開催されますので、富山県理学療法学会は開催されません。そのため、富山県理学療法学会の発表原稿を掲載できず、ページ数が極端に減ってしまうことも考えられます。出来るだけこのような事は避けたいと、企画会議を重ねているところであり、合わせて、会員の皆様からの研究論文、報告等の投稿を募集したいと想います。学術資料部員一同、心よりお待ち申し上げております。なお、投稿規定は、「みんなの理学療法」の巻末に掲載されておりますので、ご参照の上、投稿していただける様にお願致します。  
(学術資料部員一同)

## 生涯学習委員会からの お知らせ

○新人教育プログラム対象者で、協会主催または後援等の冠がある学会・研修会・講習会に参加された方は、その学会等を新人教育プログラム対応研修会として読み替える事ができます。参加を証明する『受講証明書』あるいは『領収書』等を土会学会や研修会時に、生涯学習手帳と一緒に提出して下さい。単位認定を致します。但し、どの単位に対応するかは委員会の方で決めさせていただきます。

会員歴10年以上を有している方で、新人教育プログラム未了の方は、症例検討、とトピックス、を除き他の履修単位6単位(但し、生涯学習の単位必修)にて新人教育プログラム終了となります。対象の方は、生涯学習委員会までご連絡ください。

土会研修会の時には、必ず、生涯学習手帳を持参して下さい。

## 広報部の窓口から

広報部では、富山県士会員の方から、土会活動の案内等、理学療法に関係があると思われる様々な記事を募集し、土会ニュース伝言板に掲載していく予定です。

掲載希望の方は、富山赤十字病院 林朝美 まで連絡をお願いします。

### 【連絡先】

〒939-0859 富山市牛島本町2-1-58

富山赤十字病院 リハビリテーション科

林 朝美 まで

TEL (076) 4 3 3 - 2 2 2 2

FAX (076) 4 3 3 - 2 2 7 4

E-mail

rehabili@toyama-med.jrc.or.jp

## 渉外部の相談窓口

日常業務での疑問・悩み事等に対して、渉外部では電話による相談を受け付けています。お気軽に何でもお尋ねください。

電話番号(0765)24 3999 FAX(0765)24 3684

魚津市健康センター 森山まで

E-mail : akira-moriyama@city.uozu.toyama.jp

自宅での療養のために

福祉用具のレンタル・販売

介護用品 車椅子 特殊ベッド

移動リフト 人工肛門 福祉家具

住宅改造 在宅酸素

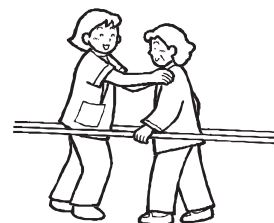


心にやすらぎを——在宅医療用品専門ショップ

株式会社 トミクライフケア

高岡支店 ●〒933-0847 高岡市千石町3-20 ☎(0766) 2 6-7 1 7 1

本店 ●〒920-0061 金沢市問屋町2-49 ☎(076) 2 3 7-0 7 0 8



## 編集後記

皆さんがこの編集後記を読む頃には、もう熱もやや冷めてきているかもしれませんが、私が筆をとっている今、まさにアテネオリンピックの真っ最中なのです。「田村でも金、谷でも金」と名言を残した谷亮子選手、28年ぶりに金メダルを獲得した男子体操団体など含めて現時点では金メダル6個と、前回のシドニーオリンピックをもうすでに越えている状態です。今後もメダルの数が増えることが予想され、期待に胸が膨らんでいます。

この輝かしい栄光の裏には凄まじい努力が積み重ねられていることでしょうか。辛いことの方が多かったのではないのでしょうか。しかし、この努力があったからこそ何倍もの喜びを感じることが出来るんですね。こんな努力、私は今までしたことがあったのでしょうか。今回の選手達の笑顔に胸打たれ、目標を持って努力していこうと思いました。人生も「長期目標」「短期目標」を設定すると楽しくなるかもしれませんね。